

CROSSOVERplus

2019. 4. 1
Vol. 59

発行元：〒242-0021 神奈川県大和市中央 1-7-12 中央レジデンス 101・102 一般社団法人クロスオーバー大和 ☎046-240-7736

クロスオーバーyamato (就労B)

防災訓練



東日本大震災をきっかけに、毎年3月に「生活訓練」と就労Bの「クロスオーバーyamato」「クロスオーバーnext」で、それぞれ防災訓練を行っています。毎年、実際に事業所から一次避難場所まで避難する体験や、広域避難場所の確認してもらったり、所属を問わずにLST「防災について」を受講してもらったりして、防災の知識を学んでもらっています。

避難袋は袋に入っている物を確認して、消費期限が近づき交換が必要な物があることを確認しました。また、避難場所を確認しました。そして地震が発生した想定でやまと公園へ、ヘルメットをかぶり、避難袋を背負って避難訓練をしました。防災訓練に参加することで、防災への意識が高まりました。(K)



今まで何度か参加していたので、参加しているうちに防災訓練の流れを思い出しました。

まず、非常用持出袋の中身を確認しました。次にヘルメットの調整方法を教えて頂きました。非常ベルが鳴ったので机の下に隠れました。その後、今から避難場所に行くので、ヘルメットを被り非常用持出袋を持って外に出て下さいと指示があり、指示通りに行動しました。避難場所は大和公園でしたのでクロスオーバー大和から遠くありませんでした。いつ地震が起きるか分からないので、今回のプログラムに参加できて良かったです。(K)

防災訓練に参加して、防災について知識を得ることができました。また、災害時にどのような行動をとれば良いのかを実践することもできました。備えることはとても大切なことだと思います。災害が起こった時には、今回の訓練で得た知識や経験を活かしていきたいと思いました。(M)



4月 生活プログラム予定

	月	火	水	木	金	
第1週	午前	作業活動 瓜橋橋入れ折り	LST 鳥だしのみ	創作活動 アイロンビーズ	作業活動 ゴミ入れ折り	奉仕活動 「公益清掃」
	午後	LST ボタンのつけ方	外出 広域避難場所の確認	外出 お花見ウォーキング	LST 生活リズム	LST 生活リズム
第2週	午前	作業活動 市の花作り	読書	SSTすごろく	作業活動 市の花作り	SST 自己紹介
	午後	LST 野菜のマナー	作業活動 ミサンカ作り	LST 引っ越しの手続き	お菓子作りの準備	屋内活動 ビリヤード・卓球
第3週	午前	作業活動 竹フォーク入れ折り	LST 全社管理	作業活動 瓜橋橋入れ折り	作業活動 瓜橋橋入れ折り	屋内活動 風船/レレ・ボウリング
	午後	自己理解 作業活動 市の花作り	作業活動 ミサンカ作り	SSTゲーム	お菓子作り	作業活動 瓜橋橋入れ折り
第4週	午前	作業活動 市の花作り	読書	屋内活動 風船/レレ・ボウリング	職員会議	ふりかすり
	午後	SST あいさつの仕方	ふりかすり	作業 テーブルゲーム	ふりかすり	SSTゲーム
第5週	午前	29	30			
	午後	祝日の日	休み 創作活動 みり絵			

4月 就労Bプログラム

	月	火	水	木	金	
第1週	午前	yamato ミーティング 作業	next 作業	yamato ミーティング 作業	next 作業	yamato 作業
	午後	作業	作業	ミーティング 作業	作業	作業
第2週	午前	yamato 作業	next 作業	yamato 作業	next 作業	yamato 作業
	午後	作業	作業	作業 ビジネスマナー	作業 ポスティング 作業	作業 ポスティング 作業
第3週	午前	yamato 作業	next 作業	yamato 作業	next 作業	yamato 作業
	午後	作業	作業	作業 スポンタイノ納品	作業 ミーティング 作業	作業 アガベセンター納品
第4週	午前	yamato 作業	next 作業	yamato 作業	next 作業	yamato 作業
	午後	作業 栗の割り納品	作業	作業 ビジネスマナー	作業 ポスティング 作業	作業 ポスティング 作業
第5週	午前	29	30			
	午後	4/29 祝日の日	休み 作業			

※月末に各自振り返り面談を行います

● お知らせ ●

- 利用者の動き
 - ・WMさんが3月から生活訓練の利用を開始しました。
 - ・MGさんが4月から体験利用を開始します。
- 職員の動き
 - ・4月から生活支援員として小野Sが勤務を開始します。

● 法人からのお知らせ ●

2019年度より、綾瀬市保健福祉プラザ 1F「障がい児者相談支援センター」において、専門相談(発達障害)を担当することになりました。
※隔週水曜日・10時~15時

講座「ペン字」



自立訓練（生活訓練）

以前の生活プログラムで「年賀状の作り方」や「書初め」を行った時、みなさんが普段書いている文字よりも、丁寧に、堂々とした文字を書いていることに気がつきました。

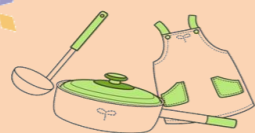
そこで今回、ゆっくりと丁寧に文字を書く機会を設ける目的で行ったのが「ペン字」のプログラムです。見本に沿って、文字をゆっくり丁寧に書く作業は、集中力も養われます。プログラムの中では、黙々と集中して文字を書いたり、丁寧な文字を書くとうと繰り返し練習をしたりと一生懸命で前向きに取り組む姿を見ることができました。



《利用者の感想》

今回のペン字のプログラムでは配布されたプリントでひらがな46文字をバランスよく美しく書くためにコツを意識しながらやりました。最初は美しくなめらかな文字を書くためにウォーミングアップとして縦線、横線を書いて手首をやわらかくしました。次にひらがなの練習をしました。見本やコツを見ながらとめ、はね、はらいや曲線を意識して書いてもバランスが悪く、どこか違っていました。(T)

調理活動



自立訓練（生活訓練）

調理活動のプログラムには、①コミュニケーション能力を高める、②金銭感覚を身につける、③協力しあって効率よく作業を行う、④作業の手順を考えて行動する、⑤おいしい昼食を作って食べるという5つの目的があります。長い期間調理活動に参加していたメンバーが調理活動の目的を概ね達成し、今月で調理から卒業することになりました。調理終了時には、「お世話になりました」と互いに挨拶を交わす姿がとても印象的でした。



《利用者の感想》

人参とほうれん草の煮加減を丁度よく味噌汁を作ることができました。3人分いつも通り均等にお椀によそうことができました。調理活動のラストをとってもおいしい2色丼と味噌汁で飾ることができて最高です。3月は4回とも御飯もので、午後の活動のエネルギーになりました。(Y)



第26回神奈川県障害者自立支援協議会

発達障害者地域支援マネージャー

県障害福祉課が平成30年10月に、政令市を除く30市町村を対象に実施した「神奈川圏域における発達障害者支援の状況に関するアンケート調査（2018年度）」について、3月20日に行われた神奈川県障害者自立支援協議会において、かながわエース（中井やまゆり園）が結果の報告を行いました。その補足説明をするためにオブザーバーとして参加させていただき、県央圏域においては発達障害のある方々の人数の把握も視野に入れて調査を実施したことや、その結果から対象者の枠組みの設定を再検討しなおす必要があることを報告させていただきました。そうした結果を踏まえて、2019年度に調査を実施する方向で検討が進められることになりましたので、各市の連絡会や自立支援協議会等で経過をお伝えできればと考えています。

掃除の講習会

クロスオーバーnext（就労B）



3月4日月曜日に綾瀬市役所内にある『ともしびショップむー』で掃除の講習会に参加してきました。『ともしびショップむー』の店長であり、綾瀬市手をつなぐ育成会の会長である大部さつき氏が主催して下さいました。

掃除の講師は社会福祉法人泉東福祉会の津中氏で、ほうきやモップの使い方、モップの洗いや、階段の降り方などを教えて頂きました。日ごろ、何気なく掃除していることを改めて感じ、基本的なことを一から教わる事が出来ました。

この場をお借りして、講習を開催して頂いたこと、講師の方に御礼申し上げます。

《利用者の感想》

はじめはどのようなことをするのだろうと不安があったのですが、講師の方がとても気さくに接して下さったので、過度に緊張することなく受講できました。今まではなんとなくのやり方で出来ていると思っていたものが、実は違ったのだと気付かされました。(A)



エコボール活動の見学

クロスオーバーnext（就労B）

3月20日水曜日、今回は硬式野球のボールの修繕作業「エコボール」事業を行っている、認定NPO法人きづきさんを見学させていただきました。

こちらでは、京都の事業所との連携事業として、傷んだボールを一針一針縫い合わせ、再び練習球として甦らせる作業に取り組まれています。

《利用者の感想》

- ・テレビで見たことがあったので、実際の作業が間近で見られて感動しました。どんな目的で、どうつながっていくのか知ることが出来ました。野球のボールをただ単に修繕するだけでなく他に意味があるのは、奥が深いなとも思いとても勉強になりました。(S)
- ・ボールの修繕に使う針と糸は専用のものうえに、最近では学校では修復をしないらしいので驚きました。ボールの修繕はマニュアルもあるらしいのですが、あまりわからないらしいので、やはり頭で覚えるではなく体で覚えるのが大事な、と思いました。(K)



第4回家族会「年次報告会&懇親会」

法人事務局より

3月9日に家族会「年次報告会&懇親会」がありました。年次報告会では、各事業を担当するスタッフからご家族の皆さまへ、画像や動画を交えた年間の活動報告を毎年行っています。今年は「就労next」⇒「就労yamato」⇒「生活訓練」の順番で報告をしましたが、どのようなステップを踏んできたのかをお伝えできたのでは、と思います。

報告会が終わったあとはいつもの懇親会。初めて参加されたご家族から「通所できずに欠席をしてしまう時に、親としてどのような対応をしたらよいか」といったご質問があり、他のご家族から様々なご意見をいただきました。支援スタッフも学ばせていただく機会になりました。ご参加いただき、どうもありがとうございました。

